

授業概要(シラバス)

※下記科目は全て実務経験のある教員等による授業科目

項目	内容	
授業科目	Office 実習 II	
授業方法	実習	
実施期間	通年	
コマ数/週	2	
達成目標	Microsoft Office Specialist(Excel、PowerPoint、Access)検定の取得を目指す	
授業内容 (サブタイトル)	プレゼンテーションの管理	データベースの管理
	スライドの管理	テーブルの作成と変更
	テキスト、図形、画像の挿入	クエリの作成と変更
	表、グラフ、SmartArt、3D	レイアウトビューのフォーム
	画面切替やアニメーション	レイアウトビューのレポート
		解説・演習
成績評価方法	科目毎に、その終了時に1回の評価としてA・B・C・Dの4段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等(年2回)の結果によって総合的に行う。	

項目	内容	
授業科目	介護事務	
授業方法	座学	
実施期間	通年	
コマ数/週	1	
達成目標	居宅介護サービス機関、介護保険施設等の日常的な事務処理	
授業内容 (サブタイトル)	高齢者・障害者の心理	援助的態度、心理的援助法
	ソーシャルワーク	社会福祉援助技術の体系・内容
	老人福祉	高齢者の精神的・身体的特徴
	介護保険制度	障害形態別介護技術
	介護概論	居宅・施設サービス
	介護請求のしくみ	介護給付費明細書の作成
	介護報酬請求事務	居宅・施設サービス介護給付費
成績評価方法	科目毎に、その終了時に1回の評価としてA・B・C・Dの4段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年2回）の結果によって総合的に行う。	

項目	内容	
授業科目	歯科助手	
授業方法	座学	
実施期間	前期	
コマ数/週	2	
達成目標	診療報酬算定の基礎、診療介助、機器の保守等の知識と技能	
授業内容 (サブタイトル)	医療保険制度	医療給付の種類と給付内容
	高齢者医療制度	医療保障制度の基礎用語
	公費負担医療制度	医事担当者の心得
	介護保険制度	口腔衛生と予防
	医事法規一般	歯科用医薬品の種類と薬効分類
	医事業務	歯科医療用語・略語
	医学一般・薬学一般	歯科診療報酬点数表
	診療録	歯科助手業務の概要
	診療報酬算定の基礎	診療介助
成績評価方法	科目毎に、その終了時に1回の評価としてA・B・C・Dの4段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年2回）の結果によって総合的に行う。	

項目	内容	
授業科目	商業簿記	
授業方法	座学	
コマ数/週	2	
達成目標	全経簿記 3 級合格、日商簿記 3 級合格レベルの習得	
授業内容 (サブタイトル)	各種仕訳	
	決算	
	各種帳簿	
	総勘定元帳	
	検定対策	
	成績評価方法	科目毎に、その終了時に 1 回の評価として A・B・C・D の 4 段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年 2 回）の結果によって総合的に行う。

項目	内容	
授業科目	調剤事務	
授業方法	座学	
実施期間	通年	
コマ数/週	6	
達成目標	保険薬局業務の従事者に必要な調剤報酬請求事務等の知識と技能	
授業内容 (サブタイトル)	保険薬局業務	初再診受付、処方せん、薬歴簿
	医療保険制度	各法の目的とその沿革
	高齢者医療制度	医療保障制度の基礎用語
	公費負担医療制度	薬効分類、各器官系への作用
	医事法規一般	薬学一般
成績評価方法	科目毎に、その終了時に1回の評価としてA・B・C・Dの4段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年2回）の結果によって総合的に行う。	

項目	内容	
授業科目	電子カルテ実習	
授業方法	実習	
実施期間	通年	
コマ数/週	5 コマ	
達成目標	【前期】 電子カルテオペレーション実務能力認定試験合格 【後期】 医事会計ソフトと併用し、より実務のスキルを磨く	
授業内容 (サブタイトル)	基本操作	カルテ出力
	患者登録	医事コンピュータとの併用
	病院登録	権限設定
	外来入力 (診療所・病院)	入院入力 (病院)
成績評価方法	科目毎に、その終了時に1回の評価としてA・B・C・Dの4段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等(年2回)の結果によって総合的に行う。	

項目	内容	
授業科目	医療秘書	
授業方法	座学	
実施期間	通年	
コマ数/週	5	
達成目標	医師事務作業補助者としての知識を身につける	
授業内容 (サブタイトル)	文書作成(院内院外文書)	医学の知識
	ビジネス文書(挨拶文・脇付)	医薬品の知識
	医療関連法規	医師事務作業補助
	療養担当規則	医療安全管理
	医療保険制度	診療録と電子カルテシステム
成績評価方法	科目毎に、その終了時に1回の評価としてA・B・C・Dの4段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等(年2回)の結果によって総合的に行う。	

項目	内容	
授業科目	映像制作基礎	
授業方法	実習	
実施期間	通年	
コマ数/週	2	
達成目標	映像編集アプリを活用して動画制作を学ぶ	
授業内容 (サブタイトル)	エディットページ	オーディオ
	カットページ	タイムライン編集
	カラーページ	音楽のリミックス
	メディア管理	会話音声の分離、ノイズ除去
成績評価方法	科目毎に、その終了時に1回の評価としてA・B・C・Dの4段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年2回）の結果によって総合的に行う。	

項目	内容	
授業科目	情報セキュリティ	
授業方法	座学	
実施期間	通年	
コマ数/週	1	
達成目標	医療機関等におけるサイバーセキュリティ対策を学ぶ	
授業内容 (サブタイトル)	サプライチェーンリスク	インシデント発生時の対処回復
	リスク低減のための措置	金銭の支払いに対する対応
	インシデントの早期検知	ランサムウェア
成績評価方法	科目毎に、その終了時に1回の評価としてA・B・C・Dの4段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年2回）の結果によって総合的に行う。	